

御厨地区体育部

加盟人数 100名
代表者 井口 高男

御厨地区の体育部は、御厨公民館運営協議会を核に文化部・福祉部・青少年育成部の4本柱で構成され、御厨地区の町おこしに貢献しております。

春に兎山公園にて開催する『わかばの集い』は、小学生児童を対象とした、青少年育成部の活動です。メインは、公園内に隠した三角くじの宝探しです。

夏に80歳以上の方々を対象に『暑中お見舞い』福祉部の活動です。お宅に訪問して、コミュニケーションを図ります。

そして、秋は体育部が柱となり『御厨地区体育祭』を、盛り上げます。各单位自治会ごとに得点を競い合います。まずは、人寄せ効果のある、テント張り競走で幕をあけます。次に小学生全員参加の100メートル走です。みんな家族の応援を背に元気よく走り抜けていきます。各学年男女別で5～7人で組み合わせます。敬老席のテントからもにぎやかな声援が、飛びかいますよ。孫を探しているうちにゴールしちゃったり（笑い）もします。



綱引きは各チームを挙げての応援合戦が、見どころです。選手の中には、力が入りすぎて、手に豆が出来それが爆ぜてしまう方も出てきます。3メートル程の距離から声援されるわけですから、力が入りますよね。

そんなけが人の手当をしてくれるのは、御厨地区保健会のみなさんで、地区行事には、必ず待機してくださり、けがや貧血など応急処置にすばやく対応してくださいます。大変心強い存在です。



終盤は、パン食い競走です。順調に1等でゴールする子も居れば、パンまでは1等だったのに、パンがなかなか口でとれず悪戦苦闘、半ベそでゴールする子も居ます。



体育祭の最後を飾るのは、やはりリレーです。小学生（低・高）2名から中学生1名・青年1名・大人3名合計7名で男子女子別々にチームを作ります。選手は、勝敗の懸かったレースですので、各チームの応援をプレッシャーに緊張した面持ちでスタンバイします。小さい順にスタートしますので、年の順にバトンタッチしていく姿は、次世代につながる何かと重なるような気がします。

100名以上のボランティアの役員さんによって、開催される行事を終える毎、このリレーのように地域発展に繋がっていくことでしょう。

冬に御厨公民館にて開催される『ふるさと広場』は、文化部の活動です。公民館で活動される、クラブ・サークル・教室のみなさんの、作品展示や舞台発表の場です。人気があるのは、餅投げ・チャリティーバザーです。

